

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2017年9月4日

函館水産試験場調査研究部

地 点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	8/28	0	21.1	32.06	0	10	0	0	50	Dt50
噴火湾湾口部		10	20.8	32.16	0	0	0	0	230	Dt190, Dm40
13.0		20	19.0	32.55	10	0	0	0	90	Dt80, Dro10
		30	12.1	32.46	0	0	0	0	20	Dt20
		40	7.8	32.90	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

8月下旬の水温は、噴火湾湾口部では7.8～21.1℃です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2017年8月25日

函館水産試験場調査研究部

地 点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 12.0	8/23	0	20.6	31.97	0	0	0	0	140	Dt110, Dm30
		5	20.2	32.06	0	0	0	0	180	Dt160, Dm20
		10	19.8	32.26	0	0	0	0	180	Dt150, Dm10, Dro20
		15	19.3	32.33	0	0	10	0	80	Dt80
		20	18.7	32.48	0	0	0	0	10	Dm10
		25	18.2	32.48	0	0	0	0	20	Dt20
		30	15.4	32.61	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 13.0	8/21	0	20.3	33.74	0	0	0	20	0	
		10	20.2	33.95	0	0	0	0	0	
		20	18.8	34.01	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

8月下旬の水温は、噴火湾西部では15.4～20.6℃、津軽海峡では18.8～20.3℃です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒フランクtonモニタリグ速報(HK20)

(函館水試担当地区)

2017年8月17日

函館水産試験場調査研究部

地 点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 7.0	8/7	0	17.2	32.06	30	0	20	250	50	Dro50
		10	15.1	32.14	0	0	10	170	60	Dn50, Dro10
		20	8.1	32.84	0	0	0	40	30	Dn20, Dro10
		30	7.1	32.94	0	0	0	180	30	Dro30
虻田 噴火湾東部 9.0	8/7	0	22.9	31.11	0	0	0	0	0	
		5	21.9	31.42	0	0	0	0	30	Dt10, Dm10, Dro10
		10	21.5	31.48	0	0	0	0	0	
		15	21.0	31.62	0	0	0	0	0	
		20	15.6	32.49	0	0	0	0	20	Dt10, Di10
		25	14.9	33.06	0	0	100	0	10	Dt10
森 噴火湾西部 12.0	8/4	0	20.8	31.60	0	0	0	0	10	Dt10
		10	16.7	32.74	0	0	0	0	40	Dt40
		20	10.8	32.05	0	0	0	0	160	Dt150, Dro10
		30	6.2	32.36	0	10	10	10	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラクス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシ トリホス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現していますが、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

8月上旬の水温は、太平洋中部では7.1～17.2℃、噴火湾東部では14.9～22.9℃、噴火湾西部では6.2～20.8℃です。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)